

柳です。

先日、ある生徒から

「先生、学校の英単語テスト、満点でした！」
と嬉しい報告がありました。

その生徒は、入塾当初「英語は苦手です」と言っており、
単語の暗記にも苦手意識を持っているようでした。

自習にもコツコツ来てましたし、

「自習においでー」と言えば、きちんと来ていました。

頑張りが実ったようで良かったです。

さて、中3の近況報告です。

【頑張った子とそうでない子の差がでました】

この間、中3の理科の確認テストをました。
前半は10枚、後半は22枚のテストでしたが...

塾全体で言えば、いつも下の方の順位（点数）を取りがちだった生徒（たち）が！
今回はTOP3を独占していました！

50点満点のテストですが、
TOPは平均49.5点！！
東筑生か！ってくらいの凄まじい点数です。

2位、3位も47点、46.5点と、とっても素晴らしい点数！！

いや————びっくりしました。

とっても嬉しかったです。

本人たちは、私以上に嬉しかったことでしょう。

一方で、いつもは点数が高いのに今回はそうでもなかった生徒、
いつも勉強不足で、今回も勉強不足だった生徒、
もいました。

単純な暗記です。
説明もしてます。
後はやるだけなんです。

という訳で...

【怒りました】

点数が悪かった生徒、
忙しかったとか、家の用事がとかごちゃごちゃ言ってましたが、

「家の用事なんか、自分がやってないだけなんか、どっちか。」
「勉強できんくらい家の用事が忙しい、っち、今受験生よね。
そこまで時間ないんなら、面談して、時間作れんかどうかの話するばい」
「どうなんか。面談いるんか。」

ここまで言うと、言い訳していた生徒たちも、
「悪いのは自分、まだできました」と認めました。

家の用事と言えば私は追求しませんし、
生徒たちもそのことを知っています。

その上で、「勉強できないのは家のせい」なんて、
家族に失礼な話ですし、私もいい気がしません。

今回のテスト、後は毎日一回ずつで良いので
目を通すように伝えていきます。

これをサボるとごっそり忘れてしまいますので、
面倒くさながら毎日コツコツ見てもらいたいですね。

以上、中3の近況でした。

追伸

授業終了後、

一番点数が悪かった生徒に言いました。

「で、今日帰ってから何時間勉強するん？(現在12:40)」

『3時間くらい』

「は？(怒)それで終いか。この点で。勉強舐めとるんか。」

『7時間やります』

「いつ」

『帰ってからとご飯食べてからやります』

「やれよ」

『はい』

果たしてやってくれたのでしょうか。。。。

と聞いていたら、

『7時間やりました！』

とのこと。

良かったです。